

## 保育所における自己評価結果（公表）

公表：2023年3月30日

保育所名：小規模保育園ひだまりの家

		チェック項目	はい	いいえ	分からない	未記入
環境・体制整備	1	生活空間は、子どもの成長・発達に配慮された環境になっていますか	17	0	0	0
	2	生活空間は、清潔で、心地よく子どもの活動に合わせた空間となっていますか	17	0	0	0
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、職員が参加していますか	17	0	0	0
	4	保育園向け自己評価表や保護者向け評価表の結果を踏まえ、自己評価を行うとともに、その結果・内容を、ホームページ等で公開していますか	17	0	0	0
	5	職員の資質の向上を行うため、研修の機会を確保していますか	17	0	0	0
保育の提供	6	丁寧なアセスメントで子どもの発達状況を把握し、指導計画を作成していますか	17	0	0	0
	7	指導計画に沿った支援が行われていますか	17	0	0	0
	8	活動内容が総合的な視点から柔軟な形で対応されていますか	17	0	0	0
	9	子どもの状況に応じ、個別と集団活動を柔軟に組み合わせて指導計画を作成していますか	17	0	0	0
	10	職員間で情報共有をし、その日行われる保育の内容や役割分担について確認していますか	17	0	0	0
	11	保育終了後には、職員間で、その日の振り返りを行い、情報共有をしていますか	17	0	0	0
関係機関や保護者との連携	12	日々の支援に関して記録をとり、保育の評価・改善につなげていますか	17	0	0	0
	13	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っていますか	17	0	0	0
	14	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っていますか	17	0	0	0
	15	同法人の保育園、児童発達支援事業所等の関係機関、または職員と連携し、助言や研修を受けていますか	17	0	0	0
	16	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っていますか	17	0	0	0
	17	保護者に対して保護者向け講座や家族支援プログラム（親と子の心を結ぶプログラムTo Heart等）の支援を行っていますか	16	0	0	1

保護者への説明責任等	18	入園のしおり、運営規程、重要事項、利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか	17	0	0	0
	19	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか	17	0	0	0
	20	保護者参加型の行事、保護者向け講座等の開催により、保護者同士の連携を支援していますか	17	0	0	0
	21	子どもや保護者からの相談やご意見について、担当窓口が決まっていて、適切に対応していますか	17	0	0	0
	22	園だよりやホームページ等で、活動や行事内容等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか	17	0	0	0
	23	個人情報の取扱いに十分注意していますか	17	0	0	0
	24	保育園の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた園運営を図っていますか	17	0	0	0
非常時等の対応	25	緊急時の各種対応マニュアルを策定し、入所時に保護者へ周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練を実施していますか。	17	0	0	0
	26	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか	17	0	0	0
	27	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認していますか	17	0	0	0
	28	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされていますか	17	0	0	0
	29	ヒヤリハット事例集を作成して保育園内で共有していますか	17	0	0	0
	30	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか	17	0	0	0

## 工夫している点

- ・子どもの興味関心が広がるよう、自分達が育てた野菜や果物を給食おやつに使ったり、調理する前の素材の匂いを嗅いだり触らせたりする機会を多く設けている。
- ・保護者の話をよく聴き、受け止める。聞き役に回るよう心掛けた。
- ・何気ない場面でも、より具体的にその場面と子どもの姿（成長等）を伝えるように意識している。
- ・子ども一人ひとりを尊重し、愛情をたくさん注ぎ発信を受け止めて応答的な関わりを丁寧に行っている。
- ・園庭のスペースは限られているが、中でも生き物、野菜作り等を通じて子どもたちが生き物や自然に興味関心をもてる環境整備に様々な工夫がされていて素晴らしいと思う。
- ・職員同士がそれぞれを思いやり、認め合う人間関係の良さは素晴らしいと感じる。それがベースとなり信頼が深まり日々質の良い保育が実現されている。
- ・生き物、植物、自然にじかに触れることのできる環境
- ・初めての園生活で不安や疑問に感じられることには丁寧に対応してきた。
- ・保護者をお願いをするときは、ストレートに伝えるばかりでなく、保護者がどうしたらやってみようかなと思ってもらえるのか、担任同士で相談をしたり、丁寧に伝えるように心掛けた。
- ・保育環境では、子ども達が1年を通して野菜の栽培などに興味・関心があったのもう少し広い畑があると良い。
- ・クラス運営について保育士同士がもう少し密に話し合いを重ね共通理解ができるようにしていくと、より一層保育が広がると感じた。
- ・保育内容に関する研修を充実させる（遊びの展開、環境等）
- ・保育の振り返り時間に、もう少し時間が取れると職員間で子どもの状態を共有したり意見交換できると思う。

## 改善内容・改善目標

- ・おばあちゃんの知恵袋のように、若いお母さんたちが、「なるほどな」と思うような情報をホームページにのせて行けるとよいと思う。
- ・法人研修では、各職員が和気あいあいとした雰囲気の中で様々な研修を受けることができ大変学びにつながった。
- ・to heart研修では、自分の考えや気持ち等整理することができ、保育の現場でもやってみて変化を感じる事ができ大変学びになった。今後も学んで行きたい。
- ・ケース検討では、対象児についてみんなで意見をだしあい専門職の方にも助言を頂きながら検討することができて良かった。共通の意識を持って子どもに関わることにつながったと思う。
- ・保護者講座に職員として参加させて頂き保護者の様子を直接見聞きすることができ保護者の方への理解が深まる機会となった。